

機器・材料請求書記入上の注意事項

請求者各位

1. 適格請求書（インボイス）対応の請求書となっています。適格請求書発行事業者の登録を行っている場合は、所定欄に登録番号を記入して下さい。
2. 請求書は3枚1組で、「①発行者控 1/3」は協力会社様の控、「②購買部控 2/3」及び「③総務部控 3/3」が弊社への提出用となっています。
※用紙サイズはA4となっています。
3. 次のいずれかの方法で請求書を作成し、弊社現場担当者へ提出して下さい。
 - ①E x c e l形式のファイルに所定事項を入力し、印刷して社印を押印する。
 - ②E x c e l形式のファイルを印刷し、手書きで所定事項を記入して社印を押印する。
 - ③P D F形式のファイルを印刷し、手書きで所定事項を記入して社印を押印する。
4. 請求書は現場別、注文番号毎に提出して下さい。
5. 請求書には協力会社様書式の**納品書**を添付して下さい。
6. 請求書の出来高査定日は毎月10日、現場担当者への提出締切期限は毎月12日です。締切期限を経過したものは、翌月の締切扱いとしますので、ご注意ください。
7. 整理番号欄には任意の番号を記入して下さい。支払通知書の支払内訳の照合に利用できます。必要のない場合は空欄でも構いません。

機器・材料請求書

取引年月日 2022/12/10

請求書発行日 2022/12/10

今回の請求に係る機器・材料の納品日（複数ある場合はその最終日）等の取引年月日を記入してください。

上記取引年月日以後の請求書を発行した日を記入して下さい。

注文書に記載されている業者コードを記入して下さい。

(請求者) 業者コード 000001

住所 東京都千代田区丸の内3-3-1

社名 第一工業株式会社 (印)

TEL 03-3211-8561

貴社の所在地、会社名、電話番号を記入し（印刷後に社判でも可）、印刷後に押印して下さい。

適格請求書登録番号 T4010001034620

適格請求書発行事業者の登録を行っている場合は、その登録番号を記入して下さい。

J V工事の場合はリストからJ又はDを選択して下さい。

注文書記載の工事コードを記入して下さい。

第一工業株式会社 御中

下記の通り請求致します。

注文書記載の工事名を記入して下さい。

工事コード	100000	J V区分	J
工事名	〇〇工場空調衛生設備工事		

注文書記載の注文番号を記入して下さい。

注文番号	012345678	注文金額	10 000 000	消費税	1 000 000
------	-----------	------	------------	-----	-----------

注文書記載の注文内容を記入して下さい。

注文内容	パッケージ形空調機
------	-----------

今回迄の納入累計金額を記入して下さい。

A 今回迄納入累計金額	5 000 000
-------------	-----------

注文書記載の注文金額を記入して下さい。

注文書記載の注文金額に係る消費税額を記入して下さい。

前回迄の請求累計金額を記入して下さい。

B 前回迄請求金額	1 000 000
-----------	-----------

今回の請求が最終回で、今回の請求を含めた消費税累計額が注文金額に係る消費税と異なる場合は、こちらに差額を記入して端数調整して下さい。

この発注についての今回支払回数を記入してください。金額は自動計算されます。

C 今回請求金額 (A-B) 第2回	4 000 000
--------------------	-----------

消費税 端数調整	
-------------	--

この発注の消費税率、10%が入力されていますが、異なる場合はリストから選択してください（不課税は“-”）。金額は自動計算されます。

D 消費税額 (C×%) 10%	400 000
------------------	---------

今回迄の消費税の請求累計額を記入して下さい。今回迄納入累計金額×消費税率の計算式が入っていますが上書き可能です。

E 消費税累計額	500 000
----------	---------

F 請求合計金額 (C+D)	4 400 000
----------------	-----------

請求合計金額が自動計算されます。

G 残高 (本体)	5 000 000
-----------	-----------

整理番号	
------	--

貴社で支払内訳の照合を行う場合は、任意の番号を記入して下さい。

H 残高 (消費税)	500 000
------------	---------

今回請求後の本体と消費税の請求残高が自動計算されます。

- A欄 … 今回迄の納入累計額。
- B欄 … 前回迄の請求金額（支払通知書の金額を確認の上記入）。
- D欄 … 当月請求金額（C欄）に対する消費税率及び消費税相当額。円未満は切り捨て、請求毎に記入し、端数は100%請求時に消費税端数調整欄に差額を記入して加算する。
- E欄 … 今回迄の消費税の請求累計金額。
- F欄 … 当月の消費税を含む請求金額。
- G欄 … 注文金額の本体部分に対する今回請求後の請求残高。
- H欄 … 注文金額の消費税部分に対する今回請求後の請求残高。

※ PDF形式で作成する場合は自動計算される項目にも記入してください。